

各 位 平成22年11月9日

会社名 ゼット株式会社

代表者名 代表取締役社長 渡辺泰男

(コード番号 : 8135 大証第2部)

問合せ先 專務取締役管理統括本部長

山下龍美

(TEL.06-6779-1171)

特別損失の発生及び第2四半期累計期間の業績予想値と決算値の差異、 通期業績予想の修正並びに配当金の修正に関するお知らせ

当社は下記のとおり特別損失を計上することになりましたので、その概要をお知らせいたします。 平成22年5月10日公表いたしました平成23年3月期第2四半期累計期間(平成22年4月1日~平成22年9月30日) の業績予想値と、本日発表いたします平成23年3月期第2四半期決算の実績値に差異が生じましたのでお知らせ するとともに、平成23年3月期通期の業績予想及び配当金につきましても修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1.特別損失の計上及びその内容

(1)投資有価証券評価損

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、第2四半期累計期間末において株価が著しく下落した 株式について回復可能性を検討した結果、減損による投資有価証券評価損57百万円を計上いたします。

(2)リース解約損

リース契約の解約に伴うリース解約損23百万円を計上いたします。

(3)貸倒引当金繰入額

/ 当期の個別決算において連結子会社の財政状態が悪化したことにより、関係会社貸付金等に対して貸倒引 当金繰入額57百万円を計上いたします。

なお、当該貸倒引当金繰入額は、内部取引として消去されるため、連結業績数値には影響いたしません。

(4)資産除去債務

「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)の適用に伴う影響額9百万円を計上いたします。

(金額の単位:百万円)

2. 平成23年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

			<u> </u>	7 J I I 1722	-
	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	10	40	10	0.50
今回実績値(B)	20,014	400	372	296	14.92
増減額(B-A)	14	410	412	306	-
増減率(%)	0.1	-	-	-	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	20,236	164	126	192	9.67

3. 平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

		<i> </i>	1 11225-01	JOIH)	
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	160	210	40	2.01
今回修正予想(B)	39,500	670	620	540	27.20
増減額(B-A)	500	830	830	580	ı
増減率(%)	1.3	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	39,228	398	322	460	23.17

4. 平成23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,200	50	80	36	1.81
今回実績値(B)	18,543	428	313	312	15.73
増減額(B-A)	657	378	393	348	-
増減率(%)	3.4	-	•	-	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	19,031	52	81	18	0.93

5. 平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

<u> </u>		1-70	17-70-0-1-07	3 · · · ·	
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,900	100	330	160	8.06
今回修正予想(B)	36,200	630	410	380	19.14
増減額(B-A)	1,700	730	740	540	-
増減率(%)	4.5	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	36,743	101	164	294	14.80

6. 差異及び修正が生じた理由

第2四半期累計期間

(連結

、売上高につきましては、予想通りに推移したものの、利益面は主に個別業績の修正理由に加え、物流経費が予想という増加したことにより、前回予想をそれぞれ下回ることになりました。

、一売上高は、「ライフスタイル」マーケットでの価格競争激化により、販売単価の下落の影響により、前回予想を下回ることになりました。利益面は在庫処分損が増加したことにより、売上総利益が大幅減となり、営業利益、経常利益、四半期純利益は、前回予想を下回ることになりました。

通期

通期の連結及び個別業績予想につきましては、第2四半期累計実績と価格面で依然厳しい環境にあることを踏まえ、当初の予想を見直した結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

7. 配当予想の修正について

THE TAKE THE PARTY OF THE PARTY	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭	
前回予想 (平成22年5月10日発表)	-	0.00	-	4.00	4.00	
今回修正予想	-	-	-	0.00	0.00	
当期実績	-	0.00	-	-	-	
前期(平成22年3月期)実績	-	0.00	-	4.00	4.00	

8.配当予想の修正の理由

当社は、適正な利潤を確保したうえで、株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと考えており、企業体質、体力強化のための内部留保を図りながら業績に裏付けられた成果配分を行うとともに、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

しかしながら、業績予想が大幅な下方修正となりましたので、誠に遺憾ながら期末配当金につきましては、無配とさせていただきます。

注.上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。